

国営造成土地改良施設整備事業

「中田地区」

水管理施設の整備概要



【中田地区の水田地帯を望む】

農 林 水 産 省
東北農政局北上土地改良調査管理事務所

1. 事業の目的・必要性

本地区の基幹的な農業水利施設は、国営中田土地改良事業（昭和47年度～昭和62年度）により造成されましたが、水管理施設は造成後40年程度が経過しており、予備品の在庫や機器そのものの造成が終了し交換部品の調達が困難になるなど、農業用水の安定供給に支障を来しているとともに、施設の維持管理に多大な費用と労力を要しています。

このため、本事業では老朽化等により機能低下した水管理施設の整備を緊急的に行うことにより、農業用水の安定供給および施設の維持管理の費用と労力の軽減を図り、農業生産性の維持および農業経営の安定に資することを目的とするものです。

2. 中田地区の水管理施設の現状

中央管理所



【監視操作卓】
対応年数の超過
部品調達ができない



【監視表示盤】
対応年数の超過
数値が表示されない



【TM/TC監視装置】
対応年数の超過
部品調達ができない



【TM/TC装置の内部】
対応年数の超過
部品調達ができない

分水工、揚水機場、排水機場



【TM/TC子局装置】
対応年数の超過
部品調達ができない



【河川取水ゲート】
中央管理所からの操作
ができない



【予備発電設備】
対応年数の超過
部品調達ができない



【排水機場】
中央管理所からの操作
ができない

3. 整備概要

対象施設	内 容
水管理施設 1式 〔事業工期〕	・水管理設備（親局、子局、孫局）の更新、排水機場の遠方操作化 【関連事業】 県造施設である糠塚排水機場の河川排水樋門のゲート電動化に伴う 巻き上げ機等の改修 令和5年度～令和7年度